

# 〔 1 〕 陸上競技

1 期 日 平成18年10月6日(金)から10月10日(火)まで5日間

2 会 場 神戸市 神戸総合運動公園陸上競技場(ユニバー記念競技場)

### 3 種別(種目)及び参加人員

(1) 各都道府県は、監督3名、選手33名(男子選手21名以内、女子選手21名以内)計36名以内で編成し、種別、種目、参加数は下記のとおりとする。

監督、選手の兼任は1名とし、その場合は参加選手を34名とすることができる。

#### ア 男子(21名以内)

| 種別 | 種目                                                                            | 共通種目           | 種目数                                       |   |   | 計  |    |
|----|-------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------------------------------------------|---|---|----|----|
| 成年 | 100m 400m 1500m 3000m障害<br>10000m競歩 110mハードル 400mハードル 棒高跳 走幅跳 やり投 ハンマー投       |                | 1                                         | 1 | 1 |    |    |
| 少年 | A<br>100m 400m<br>800m 5000m<br>110mハードル<br>400mハードル 棒高跳<br>三段跳 砲丸投 ハンマー投 やり投 | 5000m競歩<br>走高跳 | 4<br>×<br>1<br>0<br>0<br>m<br>リ<br>レ<br>ー | 1 |   | 1  | 30 |
|    | B<br>200m 3000m<br>110mハードル 走幅跳<br>円盤投                                        |                |                                           | 5 | 2 | 18 |    |

#### イ 女子(21名以内)

| 種別 | 種目                                                           | 共通種目                              | 種目数                                       |   |   | 計  |    |
|----|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------------|---|---|----|----|
| 成年 | 100m 400m 800m 5000m<br>10000m競歩 100mハードル 走高跳<br>走幅跳 砲丸投 やり投 |                                   | 1                                         | 0 | 1 | 0  |    |
| 少年 | A<br>100m 400m<br>1500m<br>400mハードル<br>三段跳 円盤投               | 3000m<br>走高跳<br>棒高跳<br>砲丸投<br>やり投 | 4<br>×<br>1<br>0<br>0<br>m<br>リ<br>レ<br>ー | 6 |   | 1  | 27 |
|    | B<br>200m 800m<br>3000m競歩<br>100mハードル 走幅跳                    |                                   |                                           | 5 | 5 | 16 |    |

(2) 各都道府県の参加は、次の出場制限によるものとする。

ア 1種目1名、同一人の出場は2種目までとする。ただし、リレーは除く。

イ 都道府県の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし、1種目の予選のみに出場し、その種目の代表選手となった者は、予選に出場しなかった他の1種目にも出場

できる。

ウ 成年男子、成年女子を問わず、教員1名を出場させなければならない。教員の出場がない時は成年男女の全種目に出場できない。

エ 教員がリレーのみに出場する場合は、ウの出場とはならない。

オ 教員とは学校教育法第1条に規定する学校のうち、大学、高等専門学校を除く学校に勤務する教職員のうち教員免許状を取得している者とし、非常勤講師及び事務職員は除く。

カ リレーは男女とも成年、少年A、少年Bから各1名、残りの1名は成年、少年A、少年Bのいずれでもよいものとする。合計8名で申し込むこと。選手変更については、日本陸上競技連盟規則による。

キ リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。

ク 成年女子10000m競歩には、少年女子Aからもエントリーできる。ただし、各都道府県からエントリーできるのは、成年女子または少年女子A、いずれかの1名のみとする。

ケ 成年男子、成年女子の10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。少年男子共通5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選を経た者でもよい。

#### 4 競技上の規定及び方法

平成18年度日本陸上競技連盟競技規則によるもののほか次による。

- (1) 少年男子A 110mハードルのハードルの高さ/ハードル間は、1.067m / 9.14mとする。
- (2) 少年男子B 110mハードルのハードルの高さ/ハードル間は、0.991m / 9.14mとする。
- (3) 少年女子B 100mハードルのハードルの高さ/ハードル間は、0.762m / 8.5mとする。
- (4) 少年男子A 砲丸投の砲丸の重さは6.0kgとする。
- (5) 少年女子共通砲丸投の砲丸の重さは4.0kgとする。
- (6) 少年男子A ハンマー投のハンマーの重さは6.0kgとする。
- (7) 少年女子A 円盤投げの円盤の重さは1.0kgとする。
- (8) 少年男子B 円盤投げの円盤の重さは1.5kgとする。

#### 5 予選方法

各都道府県陸上競技協会は、本大会に準じ本実施要項3に定めた方法により代表を選抜する。

#### 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

##### (1) 参加資格・所属都道府県

総則5-(1)(2)に定めるもののほか、次による。

ア 日本国籍を有しない者〔出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者（日本国との平和条約に基づき日本国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者を含む）を除く〕については、学校教育法第1条に定める学校に在籍する生徒に限り、少年の種別に各都道府県、男女各1名以内で参加することができる。

イ 監督は、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ、または公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員の資格を有する者が望ましい。

ウ ふるさと選手制度については、第61回国民体育大会実施要項総則5（別記1含む）の規定による。

(2) 選手の年齢制限

- ア 成年の部に参加する競技者は、昭和63年4月1日以前に生まれた者とする。
- イ 少年Aの部に参加する競技者は、昭和63年4月2日以降平成2年4月1日までに生まれた者とする。
- ウ 少年Bの部に参加する競技者は、平成2年4月2日以降に生まれた者とする。  
(ただし、中学生は、3年生のみ参加できる。)

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第1位から第8位までを決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

| 天皇杯対象種別                      | 皇后杯対象種別          | 競 技 得 点                                                                                                                    |
|------------------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成年男子<br>成年女子<br>少年男子<br>少年女子 | 成年女子<br><br>少年女子 | 各種目(リレーを含む)とも1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え当該都道府県で等分する。 |

(2) 参加得点

大会に参加した都道府県に10点を与える。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 参加申込みは、下記の方法に従い平成18年8月24日(木)までに行うこと。  
(締切り期日厳守のこと。)

|   | 申 込 先                                                                                       | 必要書類                                                                      |
|---|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| ア | (財)日本体育協会<br>〒150-8050<br>東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内<br>TEL (03)3481-2217 FAX (03)3481-2284     | 参加申込書(所定のファイル)                                                            |
| イ | (財)日本陸上競技連盟<br>〒150-8050<br>東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内<br>TEL (03)3481-2300 FAX (03)3481-2449   | 都道府県のすべての予選会の記録                                                           |
| ウ | 第61回国民体育大会神戸市実行委員会<br>〒650-8570<br>兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1<br>TEL (078)322-6541 FAX (078)322-6141 | 参加申込書(所定ファイル)を印刷したもの 1通<br>都道府県のすべての予選会の記録<br>都道府県のすべての予選会のプログラム(訂正済みのもの) |

注1 上記アへの申込みは、所定のファイルに必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて提出（アップロード）すること。また、上記イ、ウについては、書留郵便又は宅配便により送付すること。

(2) 申込みの変更

参加申込締切り後の変更は認めない。ただし、疾病、傷害等の特別の場合は、その競技者が申し込んだ種目のみの変更の申し出を受け、資格審査の上、決定する。

上記の変更の申出の書式、期日、提出先は次のとおりとする。

ア 所定の書式の文書

イ 提出期限 平成18年9月11日(月)

ウ 提出先

(ア)(財)日本陸上競技連盟

(イ) のじぎく兵庫国体実行委員会事務局

(ウ) 第61回国民体育大会神戸市実行委員会事務局

やむを得ない場合は、平成18年10月5日(木)午前9時30分までに競技者変更届を監督会議受付に提出のこと。

なお、(財)日本体育協会に対しては、上記への提出後、別途、所定のファイルにより提出（アップロード）すること。

10 その他

(1) 資格審査・プログラム編成会議

日時 平成18年8月25日(金)~27日(日)

場所 こうべ市民福祉交流センター

〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32 TEL 078-271-5314

(2) 監督会議

日時 平成18年10月5日(木) 午後2時

場所 新神戸オリエンタルホテル

〒650-0002 神戸市中央区北野町1-1 TEL 078-291-1121

(3) 表彰式

日時 平成18年10月10日(火) 午前11時

場所 神戸総合運動公園陸上競技場(ユニバー記念競技場)

〒654-0163 神戸市須磨区緑台 TEL 078-793-6150